



【名和地区】 名和ささえあいネット

【活動紹介】



▲名和ささえあいネットの様子

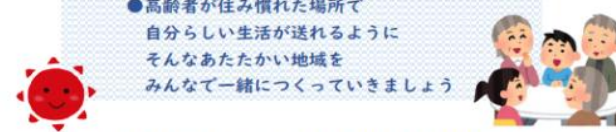


回覧

令和6年3月1日発行

名和ささえあいネット（協議体）だより

●高齢者が住み慣れた場所で
自分らしい生活が送れるように
そんなあたたかい地域を
みんなで一緒につくっていきましょう



「名和ささえあいネット」は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、住民相互の支え合い活動を推進することを目的に、平成29年8月から活動している、名和地区住民による協議体です。新型コロナウイルスが5類に移行され、少しずつ活動が再開され、名和地区での支え合いの取り組み等をご紹介します。

ふれあいの居場所♪

“青空の会”（今井町区）

青空の会は、毎月、第2、4日曜日に活動しているふれあいの居場所です。

10月8日（日）“懐かしの運動会”が開催され、パン食い競争をはじめ、およそ30名が、景品取得を目指し、がんばりました。



▲パン食い競争の様子

▲青空の会のみなさん

▲名和ささえあいネット（協議体）だより



【名和地区】 名和ささえあいネット

【現在の取り組み状況】

平成29年8月に「地域支え合いについての勉強会」を経て集まったメンバーにより発足した「名和ささえあいネット」では、支え合い活動や協議体についての普及・啓発のための回覧の発行や、高齢者のニーズ把握のための「困りごとに関するアンケート調査」などを実施し、地域における課題の分析や問題解決に向けた話し合いなど（ごみ出し支援、居場所作り）を行ってきました。

そのような活動により、一人暮らし高齢者等のちょっとした困りごとを手助けする、生活支援サービス「八斗島町お助け隊」の立ち上げや、ふれあいの居場所の立ち上げなどにつながりました。

【今後の予定】

継続的な協議体だよりの発行による協議体活動の周知と、各種団体とのネットワークの強化。

